

凡友

大阪産業大学大学院 学位授与式
平成5年度 大阪産業大学
大阪産業大学短期大学部 卒業式

建学の精神
偉大なる平凡人たけ

大阪産業大学
創立50周年記念
卒業式

阪神大震災被災の校友に
温かい支援の手を！

第48号 大阪産業大学校友会報



(平成6年度 阪駒祭から)

もくじ

阪神大震災被災の校友を支援…………… 3

平成6年度総会・パーティー…………… 4

凡友旅に出る・海外編…………… 6

校友の活躍ぶり拝見…………… 9

支部のページ…………… 10

校友のひろば…………… 13

校友会結成25周年記念名簿発行…………… 14

学園だより…………… 15

私たちががんばりました…………… 16

スイートカップル…………… 17

平成7年度予算、校友会活動報告…………… 18

平成7年度総会の案内…………… 19

阪神大震災 被災の校友に 温かい支援の手を!!

一口2,000円の募金にご協力を!

「阪神大震災」によって被害を受けられた校友の皆様
に、心からお見舞い申し上げますとともに、一日も早い
復興をお祈り致します。

校友会では、さっそく幹事会を召集して被災された校
友会員の救援対策について協議いたしました。

代議員会を中止 その経費を救援に充当

2月18日(土)、兵庫県赤穂市で
開催予定の「第35回代議員会」を
取り止め、代議員会開催に予定し
ていた費用を、被災者の救援に回
すことにしました。

また、平成7年度校友会総会は
ホテルでのパーティー形式をやめ
大学内で開催することにしており
ましたので、パーティーをやらな
いことよって節約できる予算も
救援に当てることにしました。

一口2,000円で募金

被災者の一日も早い復興を願っ
て募金活動を行います。皆様の温
かい救援の手をお待ちしています。
募金は一口2,000円です。で
きる限り多くの口数をお願い致し
ます。

締切は5月10日です。

送金方法は銀行振込▽郵便振替
▽現金書留等、いずれの方法でも
結構です。

振込先は次の通りです。

▽銀行 行 南都銀行石切支店(普
通) 口座番号271078

大阪産業大学校友会会長村田陽
行 阪神大震災義援金

▽郵便局 口座番号009401
4139693

大阪産業大学校友会

▽校友会 〒574 大東市中垣
内3ノ1ノ1

TEL 0720(75)3040

FAX 0720(75)0398

被災状況の報告を

幹事会では、これらの義援金を
被災された校友の方たちに、どの
ような形でお渡しすればよいのか
などについて協議するため「阪神
大震災対策小委員会」(6人構成)
を設けました。

校友会本部事務局では、ラジオ
の安否情報など、いろいろな手段
で被災された校友の状況把握に務
めておりますが、被災地域に在住
の校友たちの数が多く、難航して
おります。

被災された本人はもちろん、お
知り合いの校友たちの被災状況が
わかりましたら、ご面倒ですが校
友会事務局までご一報下さい。

義援金の配分につきましては、
家屋の全壊、半壊、家具の全損な
どは罹災証明、また本人や家族のご
不幸についても証明が必要となり
ますので、各種の証明が発行され
るようになりましたら、校友会事
務局まで送っていただきたいと思います。

震災のため支部は総会中止

大学支部は1月28日(土)大阪タ
ーミナルホテルで総会並びに新年
会を開催する予定でしたが、ホテ
ルでの新年会を中止し、会議のみ
大学で開き、役員改選などを行
いました。

岡山県支部は2月11日(祝)朝か
ら親善ゴルフ大会、1泊しての総
会を予定していましたが自粛、中
止しました。

会・パーティー

平成6年10月30日(日)
ウェスティンホテル大阪



学長一ハイ ポーズ



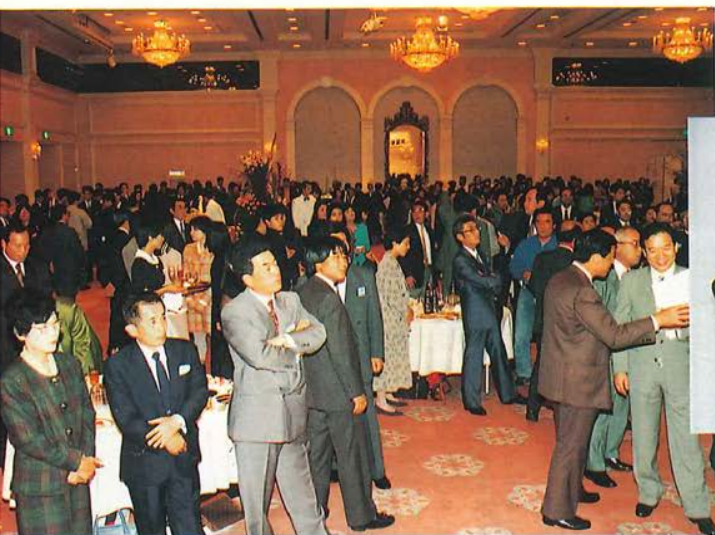
議事

当選一急げ



大当たり





仲間入り

平成6年度

総



家族



孫



友



美女

「凡友旅に出る」のシリーズも今回で3回目、早くも海外に出てしまいました。といっても、凡友が所属する大産産業大学職員互助会の海外旅行を利用しての取材ということで気楽に取り組むことが出来ました。

平成6年8月28日午前、大阪空港を飛び立ったJAL機は1時間40分で金浦空港に到着。当時、日本では歴史的な猛暑と干ばつのため各地で水不足に悩まされていたのに対し、ここ韓国では折しも台風の通過があつて雨による歓迎を受けました。

太古の昔、日本民族は主として朝鮮半島から渡来したものと考えられますが、こうして韓国の地に立つと自分の先祖の国へきたんだな一という感慨に浸ってしまいました。(少し、いや大分オーバー?) その証拠に韓国人たちの顔立ちも日本人に本当によく似ており、大阪にいるのではないかと錯覚するほどでした。

日本の友好韓国

韓国はこの数年間にめざましい経済発展を遂げ、アジア圏の新しい経済的拠点として注目すべき国



景福宮



国立中央博物館

であります。ソウルオリンピックが開催されたせいもあつてかソウル市内の道路はきれいに整備され、高層ビルも数多く立ち並んでおり、まるで大阪のビジネス街を思わせるような繁栄ぶりには目を見張るものがありました。

旅に出る
凡友
韓国に
卒業生を訪ねて



韓国旅行案内
韓国旅行のお勧めは首都ソウルの名所を観光した後、慶州を經由してプサンまで行き、プサンから空路(船便は下関行き)帰国のプランがよいと思います。ソウルが東京ならプサンは大阪そして慶州は奈良に相当すると思つた方がわかりやすいでしょう。
ソウルには国立中央博物館や李王朝500年を偲ばせる景福宮などがあり、特に博物館はその建物自体も圧巻で、見るものを満足させてくれます。また、低年齢のお子さま連れならロッテワールドで一日過ごすのも良いと思います。

韓国といえばキムチ、焼き肉などを連想しますがこれらのものは既に私たち日本人の食生活の中に本当によくとけ込んでおります。最近ではアカスリも有名になってきました。日本でも既にアカスリタオルが販売されており、韓国旅行の際には一度体験してみてください。
そして忘れられないのがチマチヨゴリです。街中ではあまり見かけませんが、韓国伝統のこの着物は原色を多く使い、その色彩もあざやかで本当にきれいです。そしてそれを着るであろう若い女性達の中には美人が多い(このまま韓国にいたいと思つた)



ロッテワールド内の巨大屋内遊園地

最近の円高の効用で海外旅行費用が割安となり、ソウルだけなら2泊3日で3万円台(最も安いパック料金)で行けるようです。



カルビの焼肉

慶州は非常に静かで環境の良い街です。新羅王朝の遺産を数多く残す慶州はまるで街全体が博物館です。特に仏国寺の美しさは例えようが無く、一度見た者は一生忘れない(これもオーバー?)と思えます。筆者が訪れたときには韓国内の修学旅行生などの団体を数多く見受けました。この慶州については韓国が国を挙げて大切に守っているようです。

プサンには国連軍墓地や歌で有名な釜山港があります。国連軍墓地は国連が管理する世界で唯一の墓地で、広大な敷地に2200名の将兵が眠っております。釜山港は近くの龍頭山にある展望タワーに昇ればその全貌が手に取るように見渡せ、天気が良ければそこから日本の対馬が見えるそうです。

さて、ここで皆様に韓国旅行についてアドバイスします。それは日本の割り箸を持って行くことです。韓国では安物の割り箸は無く、必ず金属製の箸を使います。これが重たくて実に食べにくい。



釜山港

校友との語らい

今回の卒業生訪問は初の海外取材ということで少し緊張しております。そして何よりも当初、本学卒業生の所在がわからず、代表になってくれた玄雄鐘（ヒョンウンソン・1988年 経営）氏を探し当てるのに長時間を費やすなどその準備に苦労しました。国際電話により、その玄雄鐘氏に出来るだけ多くの卒業生を集めるように頼み、ソウルのロッテワールド観光ホテルで会うことを約束しました。その場所に現れた卒業生は何と6名、玄さんの努力もあります。本学卒業生がこのように多く集まるとは考えていなかったため凡友にとってはうれししい誤算でした。6名の皆様は韓国国内で事業を営まれている方や企業内において重要なポストにいる方など、全員が大変活躍されており、後輩の私にとって誇らしく思いました。夕食を取りながらの懇談では話題は産大の現状、ゼミでの思い出、懐かしい先生のこと、当時のエピソードなどから韓国企業におけるビジネス感や韓国人の考え方など止まることを知らず、時間の経過を忘れるほどでした。その後ソウルの街中へ繰り出し、韓国でもおなじみカラオケバーで友好を深めることになり、そこでの費用は玄さんらにより支払われ、凡友2人が接待を受けてしまいました。

韓国にいる本学OBが一堂に会したのは今回が初めてであり、今年1回くらいは集まりたいとのことでした。校友会の規定により支部設立の条件（会員40名以上必要）は満たされてはおりませんが、そんなことより自発的にOB同士が集まろうというこの心意気には凡友大いに感銘を受け、これが本当の校友会支部だと強く教えられた思いでした。

左の写真はロッテワールド観光ホテルで懇談会を行った後、同ホテルのロビーで写した記念写真。右から4人目と左端（筆者）を除いた人達が6名のOB。

韓国内OBの紹介

次に、当日集まった6名の校友について個々に紹介します。

氏名 ヒョンウンソン

玄 雄鐘

ゼミ、クラブ等 佐伯先生ゼミ

卒業学科 経営学科

卒業年月 1988年3月

電話（自宅、ソウル市）

02-201-3338



氏名 キムボヒョン

金 保炫

卒業学科 交通経営学科

卒業年月 1989年3月

電話（自宅、成南市）

0342-41-7103



氏名 チェーボムイル

崔 範一

ゼミ、クラブ等 宇野先生ゼミ

卒業学科 交通経営学科

卒業年月 1990年3月

電話（自宅、ソウル市）

02-548-7356



氏名 ホンインチョン

洪 義品

ゼミ、クラブ等 杉浦先生ゼミ

卒業学科 経済学科

卒業年月 1990年3月

電話（自宅、ソウル市）

02-484-6248



氏名 リテツロ

李 哲魯

ゼミ、クラブ等 宇野先生ゼミ

卒業学科 交通経営学科

卒業年月 1992年3月

電話（自宅、ソウル市）

02-928-1189



氏名 リユウジチョン

柳 時正

ゼミ、クラブ等 柔道部

卒業学科 経営学科

卒業年月 1990年3月

電話（自宅、慶尚北道）

0584-53-1374



韓国の校友たち



台湾編

校友会の会員には、本学に留学された外国の方が多数いらっしゃいます。張明鑒さん(35歳)は1986年経営もそのお一人です。張さんは、中華民国の台北市に在住で、山興化工原料股份有限公司と三青貿易股份有限公司の社長として活躍されています。



社長席での張明鑒さん

バイク軍団にビックリ

平成6年8月23日、大阪国際空港から約3時間で中正国際空港に到着。出迎えるのは張さんの会社の方



車の間を走り抜けるバイク。台北市内

が来て下さいました。さっそく車に乗り込み台北市内に向かって高速度路を走ること約1時間。市内に入ってからバイクの軍団が走り抜けていきます。中には2人乗り、3人乗りのバイクもあります。市民の通勤手段はバイクが主流なのです。

台湾式の乾杯

ホテルに到着してチェックインも早々に、張さんが待っているレストランに案内していただきました。張さんは日本の取引会社の人たちと夕食会の最中。「まずは本場の紹興酒と台湾料理で乾杯・乾杯」と熱烈歓迎!「お酒の飲み方は、



紹興酒と台湾料理

一口に飲み干すまでコップをテーブルに置いてはいけません。勧められたお酒を断っては失礼です。と張さんから貴重なアドバイス。夕食会に同席させていただきました小島化学薬品㈱の佃社長、岩佐次長、宮田貿易の濱島さん、李さん、ありがとうございました。

マレーシアから商談

翌日、少し二日酔いの体に鞭打って、張さんの会社で取材をさせていただきました。取材中、張さんはマレーシアから来られた甘文盛さんと、熱心に商談をされました。



マレーシアから商談に来られた甘文盛さん(左)



龍山寺近くの店。珍味を求めてお客さんがひっきりなし

年商24億が目標

張さんの会社の従業員は30名。事業内容は、金属の化学表面処理

や化学薬品、表面処理を行った後の汚水処理装置などの生産と貿易を主に行っています。年商は約12億円、台湾では中堅規模の会社で日本、アメリカをはじめ世界各国の会社と取引をしています。また、企業の拡張事業として、上海の工場建設と準備に追われ、多忙な毎日をご過ごされています。

「上海の工場が稼働を開始して3年後には、年商を今の2倍の24億円程度を目標に、取引の市場開拓も積極的に行います。また、台湾にもたくさんの方の校友会員がいます。名簿を調査して海外支部のお手伝いをさせていただきます」と、抱負を話されていました。

取材の5日間、大変お世話になりました。御社、益々のご発展を願っております。

(編集部 高見 新一)



本場の飲茶料理に舌つづみを打ちながら歓談する左から張明鑒さん、明鑒さんの兄・陳文忠さん(経理担当)、張明鑒さんと筆者

校友の活躍ぶり拝見

「私のご主人は発明家」



光岡 明弘さん（産大1期）

ですよ。犬でも他人様の家での生活は何かと気を使い、肩身の狭いものです。そんな私のせつない気持ちも察して、ご主人は開発を思いついたのです。

最初は失敗の連続でした。失敗をする、「おいりゃーせん」と言っていました。やっとこのたび開発に成功しました。名付けて「PAKPAKMEIT」。開発には「岡山県産業活性化推進事業」の補助を受け、いろいろと工夫をし

たので商標登録や意匠登録、特許権を10件も申請しています。これでご主人たちが留守でも、私の食事は大丈夫だワン！。アッ！ そうそう。「校友会の方には、超格安価格でお分けします。」とご主人が言っていました。ワンちゃん好きの方は一度お問い合わせを。

〔連絡先〕

備光岡製作所（光岡明弘）校友会
副会長） ☎ 0868126101
45
島田自動車工業（島田啓司）交短
16期） ☎ 072313712022
（編集部 高見 新一）



「オーイッ！行くぞー！」緊張の瞬間。広場でも難しいのに、こんな狭い所でも揚げられるのです

東京・品川で

「越後しろね」を売り込む



関根 繁之さん（産大1期）

シヒカリや洋ナシ（ル・レクチェという品種で本当においしい）などを原価販売したのをはじめ、チューリップを配布したり、「大風」という銘柄のお酒を振る舞うなど、大活躍。

このPR作戦に参加したのは、農家の人たちや農協の職員、旅館の女将やスナックのママさんたちで、多くの人たちが心を一つにして参加しているボランティアなの

です。これを企画したのが関根さんです。天王州アイルの管理会社社長がしろね市出身、その上、関根さんと同級生ということで、ある時話が弾み、イベントホールを大風で飾りたいという依頼がありました。

しかし、関根さんは、しろねの大風は飾るだけでなく、揚げる風なんだということを知ってもらいたかったんです。結局、大風を揚げることも企画に加えて、しろね市を宣伝しようということになりました。

天王州の人々からは、しろね市の特産物を指定して買い求めに求められる方もあり、確実に関根さんの努力が実を結びかけてきているように感じました。

ところで、関根さんの本業は、明和工業機専務。会社は一般ガス、水道工事から災害地用特殊水道管設備の製造、施行など多方面にわたって活躍されています。

（編集部 才原 篤）



愛犬「チェリー」とPAKPAKMEIT

私はボメラニアンの「チェリー」です。私の写真を見て下さい。かわいいでしょ。私のご主人「写真」は岡山県津山市の備光岡製作所という会社の社長さんです。会社は木型、鑄造、機械加工、熱処理などの仕事をしています。そんなご主人がある日、突然、何を思ったのか私のために「ベック用オート給餌器」の開発を始めました。なぜって？理由は簡単。ご主人は大の旅行好きなので、ご家族で旅行に行つて家を空けることはたびたび。私も一緒にいきたいのですが、残念ながら犬はだめなのです。そんな時、私は親戚や友人の家に預けられてしまうん

平成7年1月15、16の両日、東京のウォーターフロント天王州アイランド「しろねの大風」が舞い揚がりました。関根繁之さん「写真」は、自分の町・白根市を東京に売り込むため、市民レベルの企画を昨年から始めました。その理由は「白根市」を「しらね市」と読まれ、日頃から残念に思っていたからです。この日は「越後しろねを考える会」の皆さんが、特産物であるコ



しろねの大風。畳24枚分の大きさは大迫力

徳島県支部結成される

初代支部長に筒井健一氏

四国に、またひとつ支部が誕生しました。校友会第28番目の徳島県支部（会員数320名）です。これで、四国4県が揃い踏み。

結成総会は、平成6年12月4日（旧午後1時から、眉山のふもと徳島市大道1丁目の「徳島ワシントンホテル」の「老松の間」で会員24名が出席して開かれました。

校友会本部から村田陽行会長、大植義夫副会長（支部推進部長）ら。それに香川県支部から梅木俊郎副支部長らが出席しました。

芝野光氏の司会で始まり、発起人を代表して平井孝氏が、結成総会にいたるまでの経緯を報告、来賓紹介に続き、村田会長が支部結成のお祝いの言葉を述べたあと、来年25周年を迎える校友会は、記念事業として校友会名簿を発行することに準備を進めているので、友人の消息なども含めて協力してほしいとお願いしました。

このあと、徳島県支部会則を原案通り承認、新役員を次の通り選

- ⑬関東支部
- ⑭新潟県支部
- ⑮福井県支部
- ⑯鳥取県支部
- ⑰徳島県支部
- ⑱大阪府北支部
- ⑲鹿児島支部
- ⑳北海道支部
- ㉑大阪日産自動車支部
- ㉒福岡支部
- ㉓神戸支部
- ㉔宮崎支部
- ㉕徳島支部

1995年2月末現在



「楽しくやりましょう」と挨拶する筒井新支部長（右端）

△副支部長 石川稔（S51年土木）
▽同 鉄野豊（S59年交機）
▽同 岩佐誠志（H3年経済）
▽幹事 平井孝（S53年経営）
▽同 芝野光（S55年経営）
▽会計 中島久生（S54年短自）
▽会計監事 齋藤義夫（S45年交機）
▽事務局 芝野光（幹事兼務）
（校友会事務局 足立 清）

今後もずっと参加したい

福井県支部総会

副支部長 早瀬 俊雄

我が福井県支部総会も早や10回を数え、大植副会長を迎え、8月21日、福井駅ビルで開催しました。支部活動報告、会計報告、会計監査報告等が行われ、承認されました。

懇親会は大植副会長の乾杯の音頭で始まり、酒を飲み交わしながら、大学の現在の姿を聞き、また、自分自身の学生生活にもどり、寮下宿生活、部活、ゼミ等、思い出に話が絶えることなく会が進行しました。

我々支部役員がうれしかったのは、今回も参加者の中に、初めて

参加という校友が数名いたということです。仕事の都合で、知っている校友がいなかったから、会場が遠いから、と色々理由があつて出席出来なかったようですが、会社の取引先とか、同じ町内とか、こんな身近に同じ大学出身者がいたと知り、「参加してほんとによかった、今後もずっと参加したい」と話してくれ、校友の輪が広がったと喜んでおります。

第10回総会を区切りに、芦原温泉でと計画しましたが、場所、日程に都合がつかず、残念ながら出来ませんでした。次回はなんとかしてという課題を残し過ぎゆく時間を惜しみながら総会を終わりました。



第10回大阪産業大学校友会福井県支部総会

支部結成20周年の記念総会

香川県支部総会

支部長 橋本 修洋

平成6年9月4日、例年ならば、初秋という季節柄で暑さもやわらぎしのぎやすい時期ですが、今年



支部の ひろげよう!

- ①岡山県支部
- ②香川県支部
- ③大学支部
- ④愛媛県支部
- ⑤吹田支部
- ⑥大分県支部
- ⑦兵庫県西支部
- ⑧大阪日産モーター支部
- ⑨高知県支部
- ⑩大阪北河内支部
- ⑪奈良県支部
- ⑫和歌山県支部
- ⑬柏原市支部
- ⑭長崎県支部
- ⑮三重県支部



は異常な暑さで香川県においては水不足に悩まされている今日この頃です。

本年度も支部総会の時期が来ました。今年は支部結成20周年になり節目の年であります。役員および会員一同、実のある内容という事で企画をしました。場所もレジヤ・ランドのレオマワールド内の



ホテルに移し盛会に行われました。内容としては、家族の多数の参加を主として子供向けのゲームおよび抽選会を行いました。抽選会では、レオマワールドの入場券の人数が高く、数家族に当たり、さっそく子供連れで楽しい一日をすごしたそうです。

また来賓として光岡副会長、田中常任幹事(支部推進部)および愛媛県支部より正岡顧問、渡部支部長の出席をいただき懇親会の席上では、今後の支部のあり方や悩み事などで話し合いが行われ、有意義な一日を過ごすことができました。

ちなみに今回の参加者は70名を数えました。

「愛は地球を救う」に参加

大阪北河内支部総会
支部長 山崎 重章

平成6年9月18日、第12回北河内支部総会が「府民の森くろんど園地」において、行われました。キャンプ場内では、炊事用具一式を借りる事が出来、参加者全員でバーベキューの用意にとりかかり、準備が整い次第、広場において家族ぐるみの参加者が2組に分かれてキックベースボールで汗を流しましたが、ルール無視の珍プレー続出に大笑いでした。

レクリエーションの後、総会に移り、まずは支部のこの1年間の活動報告。特に今年、8月21日の「24時間テレビチャリティー愛は地球を救う」に参加し、支部にとって意義のある年になった事とします。

本部の村田会長より、大学の近況報告、校友会本部の活動および校友会の将来についての話があり、



◀「愛は地球を救う」のチャリティーに参加



会員より、若い卒業生の参加を、増やすにはどうすればいいのか、積極的な意見が出されました。総会終了後は、懇親会に移り、例年通り家族ぐるみの、バーベキューパーティーに始まり、焼鳥をほうばりながら、かき氷を食べるといふ参加者もあり、実に愉快的な懇親会となりました。

そして、参加者の自己紹介、および恒例の福引と進みなごやかなうちに閉会となりました。

なお交通不便な場所にもかかわらず、家族を含めて約80名もの多数の参加をいただき、感謝致しております。ほんとうにありがとうございました。

地区幹事を新設

神戸市支部総会
支部長 森本 勉

第2回神戸市支部総会は、平成6年10月15日(土)、JR元町駅近くの「ニュー・トーキョー元町店」で、校友会本部より川本幹事▽森本幹事▽福井常任幹事(支部推進部)に出席していただき、会計報告、活動報告、役員改選(全員留任)があり、承認されました。

懇親会では、出席者全員の自己紹介や、社会に出てからの経験談などを交え、会員の頑張っておられる様子が発表されました。また川本幹事からは「もっともっと支部総会をきっかけに校友の輪を広げて行こう」といった力強い激励の言葉をいただき、出席者一同意を強く致しました。

そして、2次会ではカラオケで自慢のノドを披露したり、各人の仕事の話をしたりとたいへん盛り上がりやかな雰囲気の内一同来年の総会開催を誓って散会となりました。

出席者から、まだ会員の神戸支部に対する認知度が低いのではないかとという意見も出されました。そこで今回は役員の改選期でもあり、より多くの方々に周知徹底を計りたいということから新たに地区幹事を設けることとし、以下の役員の方々に協力していただくことになりました。次回の総会には是非多数の会員の参加をお願い致します。

(地区幹事) 東灘区 南雲明(副支部長兼任) ▽灘区 未選任 ▽中

中央区 川畑高明 (副支部長兼任)
 ▽兵庫区 未選任 ▽長田区 保田敦弘 (S 57年土木) ▽須磨区 西川信也 (S 49年土木) ▽垂水区 森本勉 (支部長兼任) ▽北区 西山均 (S 48年機械) ▽西区 未選任。
 兼任区および未選任区は、会員の立候補を待ちしています。



埼玉県支部

結成の動き

関東支部総会

吉田 晋

平成6年11月6日(日)に、東京の京橋会館にて第8回関東支部総会は開催されました。当日は雨の中を本部から光岡副会長ご夫妻、支部推進部の久保氏、中国から帰国早々の伊沢教授に出席していただきました。

今回は前回を上回る33名の会員が出席。夫婦または子供連れの方もおり、楽しい時間があっというまに過ぎた感じでした。また、何よりも若い会員が多数出席された事も非常に喜ばしい事でした。会は、井上支部長の挨拶から始まり乾杯、自己紹介と進むにつれて会場の所々で名刺の交換等、楽

しい笑い声やしなもたけなわとなつたところでどういふ訳か埼玉県支部設立をと言う話になりました。(というのも今回は埼玉県から7名と予想以上の出席者だと思いが)話はとんとん拍子に進み、初代支部長は石丸博史氏と決定?するなど、この調子で行くと2年後ぐらいにはほんとうに埼玉県支部が誕生しそうなので非常に楽しみです。また、来年再会を楽しみにし、もっと多くの会員が集まって来る事を期待します。



南河内支部

発足の提案

柏原市支部総会

幹事 西垣 寛

平成6年11月27日(日)午前11時より、第3回支部総会を柏原市が一望できる「サンヒル柏原」において、校友会本部より幹事の岡本忠温、森本克彦両氏を迎え開催致しました。

総会では、会計報告、監査報告、現役員の留任を決定し懇親会へ移りました。

柴田副支部長の乾杯の音頭で始まり、同じ学舎で学んだ者同士、すぐに打ち解け合って自己紹介、名刺交換と和やかな雰囲気。話題は学生時代の思い出、仕事、趣味と話して行くうちに、藤井寺市、羽曳野市を合わせて、南河内支部を発足させようという提案があり、近い将来、新支部の誕生が期待できます。

宴たけなわでしたが、会場の都合上、次回の再会と一人でも多くの会員の出席を約束し解散となりました。

今回、始めて出席させていただきましたが、年齢、職場等が違っても、この会に出席される事によって、縦、横のつながりも出来、その輪が広がる事によって色々な面で人生に大きなプラスになる事があると思います。それが「校友会」の意義だと感じました。校友の皆さん、次回は先輩、後輩を誘って参加されてはいかがですか。



田中前支部長さん 長い間ごころうさま

鹿児島支部総会

支部長 赤崎 一弘

第7回鹿児島支部総会は、平成6年11月19日に、城山観光ホテルで本部より西川副会長と事務局の足立氏に出席していただき、会員10名の参加で開催されました。今回は、支部設立より今春まで長い間、支部長を続けて下さった田中隆氏が泉南市へ転出されたため姿を見ることが出来ず、寂しく感じました。

南副支部長の挨拶につづいて来賓のご両名より学園、校友会の近況を聞かせていただき、引き続き前年度の活動ならびに会計報告があり承認を得ました。役員改選に移り支部長に私が推され、微力ながら引き受ける事になりました。副支部長と他の役員については、全員留任していただく事になり、みんなが協力して会員へ呼びかけ、総会の出席者増をめざしていく事で一致しました。

西川副会長の乾杯で始まり、当



ホテルの料理長・藤井一雄さん(大阪第一鉄道学校出身)の心づかいで鯛の活づくりをいただき、酒も飲むほどに話もはずみ、宴は盛り上がり、初めて参加された陣之内浩さん(S54年短自)もすぐ雰囲気溶けこみ喜んでいただけただようでした。

前日は、昨年より始めたゴルフ大会で6名の参加があり、心配された雨も昼前にはあがりさわやかな気分です。

支部会員の皆様、気楽に参加できる会ですので、ぜひ一度参加して下さい。

支部会員被災者 に見舞金

大学支部総会

支部長 太田 充紀

平成6年度大学支部の総会を平成7年1月28日(土)午後1時から大学内の会議室で開催しました。

太田支部長の挨拶の後、議事に入り、高見副支部長の経過報告が承認されました。引き続き役員の変更を行い次の通り選出しました。

▽支部長 木村 寛(S41年交短)
▽副支部長 峠 孝尊(S50機械)
▽同 平野明彦(S51機械)▽同 三宅良司(H2院土木)▽会計 田中邦英(S49機械)▽同 中川 易(H2経営)▽会計監査 武内清利(S50土木)

その他の議題で太田支部長より「阪神大震災」で被災された大学支部会員の方に対する「見舞金」の提案がありました。議論の結果、大学支部会員よりカンパを募り、被災された支部会員に見舞金を贈ることが確認されました。

なお当日、大阪ターミナルホテルで開催予定の懇親会は諸般の事情を鑑み自粛し、見舞金の一部に充当することになりました。

とにかく旗揚げを

関東・中部地区

支部長懇談会開催

平成6年11月27日、静岡で



平成6年度第2回目の地区支部長懇談会として関東・中部地区支部長懇談会が、平成6年11月27日(日)、静岡市の「ホテルアソシア静岡ターミナル」にて開催されました。参加していただいた支部は、関東、新潟県支部と、まだ支部が結成されていない静岡、愛知、岐阜、埼玉県からも有志の方に出席していただきました。

今回は、今までに行った西日本の「九州」「中国」「四国」「近畿」「北陸」地区より東で行うという主旨の企画でしたので、支部を結成していない地区の多い懇談会となりました。

懇談会は、村田会長の挨拶に続いて、出席者の自己紹介を兼ねて、支部の近況、支部結成の動き等について報告をいただいた後、討議に入りました。

討議では、支部結成で経験された具体的な事柄や問題点、また支

部を維持して行くための問題点を中心に既存支部に発言を求めたところ、多くの助言や要望が出されました。中でも新潟県支部副支部長の青木氏による支部結成の方法論については、全員をなるほどと思わせる説得力があり、著名な人(本学OBの桂文珍や学長等)を呼んで興味を持たせるなど、多くの参考例をもとに説明していただきました。

全体的には、名簿をもとに電話で協力者を探したり、クラブ・寮の先輩、後輩などで数人の発起人組織をつくり、「とにかく旗揚げをすればよいのでは」という意見が

校友めひろば

17年ぶりに母校訪問

産大9期 林田 順一

前略 17年ぶりに母校を訪れ、その変貌ぶりに驚いた4人です。

3、4年に一度は再会し親交を深めている測量実習bc2班の仲良しグループで、今回は「母校見学ツアー同窓会」を企画し、昨年6月11日に伺いました。写真は、左から服部重信(滋賀県守山市)▽林



多く出されました。本部に対しては、準会員に校友会をもつとアピールして、自分の出身地に校友会支部があることを知らせておいて欲しい。また、支部出身の在学生との交流のために、支部別の在学者名簿を作成していただきたい。総会がほとんど大阪近隣で開催されているが、会員数の多い地方での開催も考えていただきたい。受験者人口が減って行く時期でもあり、校友会子弟入学制度を前向きに考えていただきたい、など、貴重な多くの意見・要望が出されました。

(支部推進部 福井義員)

田順一(京都府綾部市)▽平尾正之(大阪府岸和田市)▽野村栄滋(賀県犬上郡豊郷町)です。大阪産業大学の今後益々の御発展をお祈り申し上げます。 草々

校友会員が大半の 職員野球チーム

秋季大会C級で 初優勝

校友会員が大半を占める大産大職員野球チームは、平成6年度大東市軟式野球連盟主催の秋季大会C級で、念願の初優勝を果たしました。

優勝の原動力となったのは、海老智史投手(S64経営) 職員課 〓の全試合完封の大偉業。加えて中川易捕手(H2経営) 〓 教務課 〓の好リードと7打点の援護などで、創部以来の快挙となったものです。

優勝までの校友会員の活躍ぶりを紹介しますと、1回戦では、大

初優勝で喜びのナイン
全試合完封で優勝の
立役者・海老投手



瀬戸善典外野手（S52交機）の犠牲フライによる1点を守り切って勝利。2回戦は、尾崎泰裕外野手（H5土木）加門和彦内野手（S50経営）▽管財課Ⅱのアベックホームラン、海老投手はノーヒットノーラン達成。3回戦は、海老投手が立ち上がり無死満塁のピンチを招いたが2回のスクイズを外してしのぎました。4回戦では、中川捕手の初ホームランが飛び出し、準決勝は大きなレフトフライ2本を尾崎外野手が好捕してふんばり、決勝戦では、打線が、負傷の海老投手を盛り立て、栄冠を獲得しました。

ちなみに部長は大平和昭さん（短大）ⅡS40交短、S44交機、常任幹事▽主将は加門和彦さん（管財課）ⅡS50経営、常任幹事▽マネジャーは工藤哲男さん（工学部）ⅡS50土木Ⅱで、がんばっています。

馬込助教 通産大臣から 表彰される

校友会代議員の工学部助教・馬込正勝氏Ⅱ写真Ⅱは、平成6年

10月12日、東京・日経ホールで開かれた平成6年度標準化事業功労者表彰式典の席上、通産大臣から表彰されました。



これは、馬込助教の「溶射製品の厚さ試験方法等非鉄金属関係の規格制定及びISO/TC107（金属及び無機質被膜）関係の国際標準化事業推進」への功績が認められたものです。

NZでがんばる

上野 博美さん（産短5期）

ホンダニュージールランド(株)でサービスマンとしてがんばっている上野博美さん（産短5期）
Ⅱ写真Ⅱから本工学部の中村康範教授のところへ、FAXで次のような便りが届きました。（一部省略）

富山の山村から地元の工業高校を出て昭和44年に短大に入学。子供の頃から何か動くものには興味

約4万人の校友名簿を収録 1冊6,000円で頒布

結成25周年記念名簿発行

校友会は、結成25周年を記念して、約4万人の校友の現住所、電話番号、勤務先等を収録した記念名簿を、今年11月に発行することになり準備を進めています。

頒布価格は、1人でも多くの校友に利用していただくため、1冊6,000円(送料を含む)という低価格にしました。

すでに、校友の皆さんには、往復ハガキによる住所、勤務先等の

調査をお願いしたと存じますが、まだ、ご回答いただけていない方は、今すぐ返信用ハガキにご記入の上、ポストへ入れていただくようお願いいたします。

ご承知のように、名簿の刊行事業は、実費提供を基本としておりますので、1口1万5000円の賛助金(名刺広告)はじめ、企業イメージ広告等にご協賛をいただきますようお願いいたします。ご協

賛いただいた方には名簿を1冊贈呈いたします。

全校友会員を収録した名簿は、昭和61年に発行したのを最後に発行しておりません。この間に、校友の住所、勤務先等も相当変更になっていると思われるので、この機会に、是非ご購入いただき、校友同士の親交を深めていただきたいと思います。



があり、山奥の村で材木を運ぶトラック(確かトヨタの5.7積み5000ccのエンジン)が家の前を通ったあとの排気ガスを「アーイイ匂いだなあ」と思ったものです。卒業してトヨタサービスマンに入社。当時、誰もが憧れる特殊開発部があつて、パトカー、救急車、レントゲン車やレース用の車、モーターショーに出す車をつくっているところで、そこに入りたくて入社したのですが、仕事は車検整備の連続で自分の欲求を満たすには程遠く、退社して田舎のトヨタ系ディーラー(トヨタの排気ガスを吸ってトヨタが好きになった)に就職。ここでは、車検整備はもちろん、色々な仕事が入り、とにかく勉強になりました。

ここは辞めたくありませんでしたが、海外青年協力隊に合格したので退社。任地は、東アフリカのタンザニア国の首都・グルエスサーラムで、仕事は農業省酪農事業部の所有する乗用車、バス、トラック、トラクター、発電機、ポンプ等を直すことでした。

アフリカから帰って現在の会社に就職し、協力隊の経験から開発途上国の担当をやらせてもらっています。もつと英語を勉強しておけばよかったと思うことしきりです。

ニュージールランドで先日、NZラリーが開催され、日本の選手も大勢参加しました。私が若いとき憧れたトヨタの特殊開発部のよう

OSU 学園だより

な仕事を目の前でしている人達をみて、昔はエンジン屋が幅を利かせていたようだが、最近はそのベシジョン、エンジンマネジメント

システム、ライト、タイヤ、ヘルメット、果てはボディに貼る広告まで担当がいて、それぞれがスペシャリストだから、ドライバーと

対等で仕事をするようなプロ根性を持ってはいるはずだ。ですから、エンジン屋だけにとらわれず自動車の関連する産業は

裾野が非常に大きいので、色々な事に興味を持ち、色々な事にトライすることが大切ではないかと思えます。

流通学科の増設認可

大学経営学部

本学の教育研究体制の充実、飛躍に向けた経営学部流通学科の新設申請が、平成6年12月21日付で文部大臣から認可されました。これによって、経営学部は平成7年4月、現在の1学科2専攻制から経営学科と流通学科の2学科体制が実現します。

流通学科の増設は、最近の経済環境の変化や、関西国際空港の開港など関西経済圏の地域特性に基づく強い社会的要請を背景に、本学の交通学教育の伝統を生かした特色ある教育研究の充実、飛躍をめざしたものです。

こうしたことから地元の大東市や、京阪神の各商工会議所からも流通学科設置に向けて強力なバックアップを受けました。

流通学科の誕生は、全国の公立大学を通じて4番目となります。昭和40年、大阪産業大学設立と同時に発足した経営学部経営学科は、昭和57年度以降、経営学と交通経営学の2専攻体制をとってき

ましたが、今回の流通学科増設に伴って専攻制は廃止されます。経営学部の入学総定員は400人（臨時定員増含む）は変わらず、

両学科とも各400人（恒常定員150人、臨時定員250人）となります。

流通学科の教育理念は、国際的視野を身につけ、伝統の交通教育研究の基盤を生かし、変革の激しい流通分野においても十分対応できる流通専門能力を備えた実践的な人材の育成をめざしています。カリキュラムは総合教育科目と専門教育科目に区分し、それぞれの教育的役割と相互関連性を重視した、特色のある編成となっています。

3年編入学も認可

本学経済学部と工学部I部、II部のいわゆる準学士編入学も申請通り認可されました。

準学士編入学（収容定員増加に係る学則変更の認可申請）は、高学歴志向の社会的要請を受けて、高度な専門知識や技術の修得をめざす短期大学、高等専門学校卒業生を平成7年度から本学3年次に受け入れるものです。

認可された編入学定員は、経済学部80人、工学部I部6学科（機械、交通機械、土木、電気電子、情報の各工学科と環境デザイン学科）各20人、工学部II部2学科（機械、交通機械）各15人で、計230人。従って収容定員は460人の増加となります。

平成7年度入試全体で

30,352人の志願者

本学の平成7年度大学・短期大学部の一般入試は1月31日（火）から2月5日（日）までの6日間、本学のほか京都など9カ所の地方試験場で行われました。

大学・短大を合わせた志願者数は16,446人で、18歳人口の漸減や国立大志向の高まり、併願受験校の減少に加え、経営・経済学部は他大学の類似学部と試験日程が重なったため、前年度比3,978人（19・5%）の志願者減という厳しい結果となりました。

全国的には、理・工学部の志願者が増加、文系・社会科学系の志願者が減少傾向にあり、本学でも平成7年度大学・短大合わせた推薦・一般入試志願者総数は、30,352人で、前年度比6,497人（17・6%）の減となりました。

地震のため追加入試も

今回の一般入試の出願受付期間中の1月17日に「兵庫県南部地震」が起きたため、学園は古谷理事長を本部長とする被災者救済対策本部を設置しました。入試関係では受付期間を延長するなどの特別措置が講じられたほか、被災者を対象に追加入試（3月10日）を大学・短大全学科で実施しました。

一般入試の特別措置は、被災地の合格者には、入学金と諸会費の納入をもって入学手続きとし、平成7年度前期授業料の納入を延期、家屋倒壊、焼失等によって生活基盤を失った新生徒には、平成7年度前期授業料を免除するなどです。ことし4月開設の経営学部流通学科には、2,168人の志願がありました。

大阪桐蔭中学校

4月に開校

「目指せ！ 東大、京大」を掲げて、学園の大阪桐蔭中学校は、大東市中垣内3ノ1ノ1、大学東部キャンパス内）が4月に開校します。大学受験を意識した本格的なカリキュラム編成による中高（大阪桐蔭高校）一貫6年間の徹底指導を行い、学校と家庭の相互理解を土台とした礼節ある生徒の人格形成を目指します。定員は80人（男女）。

（学園だよりについては法人本部企画開発室広報調査課のご協力を得ました）



「私たちが、がんばりました！」

クラブ活動

優秀4選手 室田学長から表彰される

全日本学生大会で優勝するなど活躍が顕著で、大阪産業大学の名声の高揚に貢献した4選手が、平成6年11月25日、室田明・学長から表彰されました。

▽佐野晋宏選手（経営4年） 第32回全日本学生アーチェリー個人選手権大会で優勝。「凡友」(46号) 既報。

▽田中稔士選手（経営4年） 硬式野球部の項を参照。

▽大野由江選手（交通機械4年） 自動車部の項を参照。

バスケットボール部

1部昇格の悲願達成

「平成6年度関西学生バスケットボールリーグ戦」で8勝1敗の好成績あげて2位となり、1部との入替戦で関西学院大と対戦し写真82-75で勝ち、3回目の挑戦で悲願の1部昇格を果たしました。



リーグ新記録を樹立

田中稔士投手 写真1は、阪神リーグで通算最多勝利数27勝、通算最多奪三振数444個の新記録を樹立しました。阪神大学野球の「ドクターK」と呼ばれ、プロも注目する大物です。卒業後は、社



会人野球の松下電器でプレーすることが内定しています。

秋季リーグ戦優勝

「阪神大学野球1994年度秋季リーグ戦」で大健闘、8勝4敗、勝ち点4で優勝しました。秋季リーグの優勝は平成2年に次いで4年ぶり通算4度目（春季リーグは昭和60年に優勝しています）。

ラグビー部

リーグ戦全勝優勝

昨年10月2日から11月20日まで大阪工大グラウンドなどで行われた「関西Cリーグ戦」に出場し、7戦全勝で見事に優勝、Bリーグとの入替戦で関西学院大と対戦し、28-19で勝ち、1年ぶり3回目のBリーグ復帰を果たしました。

サイクリング部

鉄人レースで優勝

仙田晃嗣選手（交通機械2年） 写真1



は、昨年7月31日、岐阜県海津町の国営木曾三川公園で行われた「第9回長川国際トライアスロン大会」(参加約600人)に出場、17-19歳の部で2時間25分35秒をマーク、見事に優勝しました。

自動車部

カレッジカップで優勝

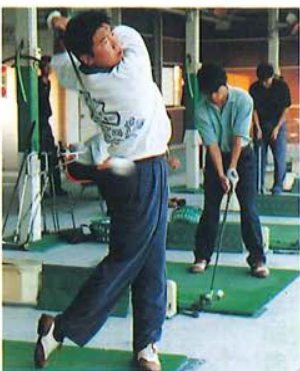
大野由江選手 写真1は、昨年8月29、30の両日、スズカサーキット南コースで行われた学生連盟主催の「GS日本電池カレッジカップ94」に出場、ジムカーナ競技の女子個人車部門で優勝しました。大野選手は、7月に行われた「全関西学生自動車運転競技選手権大会」でも、女子普通乗用の部で準優勝を果たしており、今後の活躍が期待されています。



ゴルフ部

牧野選手、関西No.2

牧野峰力選手（経営4年） 写真1は、



関西学生ゴルフ連盟主催の平成6年度個人競技で第2位となりました。ポイントで争う個人競技で、関西学生男子連盟杯4位(57)▽関西学生選手権4位(57)▽関西インターカレッジトーナメント3位(58)▽関西学生男子会長杯7位(33)トータル205。1位と4ポイント差でした。

サッカー部

リーグ戦で優勝

昨年9月18日から10月29日まで行われた「関西学生サッカーリーグ戦」に出場し、5勝2分けの好成績で優勝しました。

少林寺拳法部

志水選手に大阪スポーツ賞

志水一平選手(機械4年)は昨年10月、大阪府教委から「大阪スポシ賞」(優秀選手賞)を受賞しました。この賞は、同年年中に開催された国内、国際各種競技大会で、特に顕著な成績をあげ、府の体育、スポーツ振興に貢献した団体、個人に贈られるものです。



硬式合気拳法部

全日本大会で1、2位独占

昨年11月20日、住吉武道館で行われた「全日本合気拳法選手権大会」有段の部で福田浩選手(土木4年)が優勝、山本哲広選手(同3年)が準優勝しました。

スイート♡カップル

♡ 2人の最初の出会いは

◆ プロポーズの言葉は

♣ 新婚旅行はどちら

♣ 結婚祝いで印象に残ったものは



三並輝光さん・康子さん
 <Wedding> 1994.11.6
 産大6期

- ♡ 見合い
- ◆ 「結婚して下さい」
- ♣ ヨーロッパ(フランス、イタリヤ)
- ♣ 職場、友人の祝辞



太田 一さん・美佳子さん
 <Wedding> 1994.10.16
 産短22期

- ♡ 友人の紹介
- ◆ 「結婚しようの一言」
- ♣ 北海道
- ♣ 披露宴で撮ってもらった1000枚近い写真



- 幸崎正浩さん・キヨ子さん 産大15期
 <Wedding> 1994.9.4
- ♡ 産大の単車研究部仲間の紹介
 - ◆ クリスマスの日、お菓子の中にエンゲージリングを入れプレゼントした
 - ♣ オーストラリアのリゾート島
 - ♣ 乾杯の時の言葉「いつまでもあると思うな親と金」



井ノ上益升さん・由佳さん
 <Wedding> 1994.11.16
 産大14期

- ♡ 知人の紹介
- ◆ 「結婚しよう」九州
- ♣ 披露宴でのスピーチとみなさんに撮ってもらった写真



今井 務さん・洋子さん
 <Wedding> 1994.9.18
 産大20期

- ♡ 友人の紹介
- ◆ 「結婚しようか」「はい」
- ♣ オーストラリア
- ♣ 「祝辞・祝洋子」と刺しゅうしたグループ



- 稲葉淳史さん 産短24期
 充幸さん(旧姓松崎) 産短26期
 <Wedding> 1994.3.27
- ♡ 就職先
 - ◆ 「同棲って言われるのイヤやし籍入れよう」
 - ♣ 行ってません
 - ♣ ポスト

スイート・カップルについては、該当者にアンケート用紙を送り協力していただきました。(掲載は順不同)



杉本栄一さん・典子さん
 <Wedding> 1994.9.25
 産大18期

- ♡ グループ交際
- ◆ 「結婚しましょー」
- ♣ コートタテジュール・パリ
- ♣ 友人の祝辞



天谷 進さん・理恵さん 産大24期
 <Wedding> 1994.9.15

- ♡ 職場
- ◆ 「黙って私について来て」
- ♣ ヨーロッパ(イギリス、フランス、スイス、イタリア)
- ♣ 後輩から送ってもらった人間マンダラのビデオ



北原義幸さん・智子さん 産大24期
 <Wedding> 1994.11.5

- ♡ 佐野元春のコンサート会場・大阪フェスティバルホールのロビー
- ◆ 「結婚しましょー」
- ♣ 秘密
- ♣ 揃いのパジャマ、土鍋3つ、披露宴より豪華な2次会

校友会活動報告

平成6年

10月1日(出)

幹事会(ウエスティンホテル大阪平成6年度総会・パーティーについて

10月30日(日)

度総会・パーティーの進行について
代議員会(ウエスティンホテル大阪)経過報告、平成5年度会計報告、会計監査報告があり、全議案承認される

11月19日(出)

鹿児島県支部総会(城山観光ホテル)新支部長に赤崎一弘氏を選出
総会前日の18日には鹿児島ゴルフクラブで支部会員親善ゴルフ大会開催

の報告

12月13日(火) 学内役員会(333)平成7年度予算、代議員会の運営について。平成6年度総会・パーティーの報告
12月15日(木) 編集部会(校友会事務局)会報(48号)の紙面について
12月21日(水) 運営部会(校友会事務局)平成7年度総会について
平成7年 幹事会(ホテルエコーオーサカ)平成7年度総会について
1月14日(土) 幹事会(ホテルエコーオーサカ)平成7年度総会について
1月28日(土) 大学支部総会(大学9号館会議室)新支部長に木村寛氏(就職課)を選出
1月28日(土) 幹事会(大阪ターミナルホテル)第35回代議員会、兵庫県南部地震による被災校友の救援について
1月29日(日) 三重県支部総会(四日市市・助六寿司本店)

10月7日(金)

支部推進部会(校友会事務局)各支部総会への出席者決定、地区支部長懇談会開催、海外支部について
会報「凡友」(47号)の発行。3万4千部を全会員に郵送

11月6日(日)

関東支部総会(銀座・京橋会館)家族ぐるみの総会。埼玉県が独立して支部結成の動き

11月27日(日)

関東・中部地区支部長懇談会(ホテルアソシア静岡ターミナル)関東、新潟県支部の支部長、福支部長と支部未結成の岐阜、愛知、静岡、それに関東支部から埼玉県の代表者が出席、支部結成に向けての話し合いをした

10月11日(月)

学内役員会(校友会事務局)平成6年度総会・パーティーの役員分担について
神戸市支部総会(ニユートーキョー元町店)

11月10日(木)

支部推進部会(校友会事務局)11月27日開催予定の関東・中部地区支部長懇談会、平成7年度予算について

11月27日(日)

柏原市支部総会(サンヒル柏原)全役員留任運営部会(校友会事務局)平成7年度予算、平成7年度総会について

10月15日(土)

新しく地区幹事を設け、より多くの会員に周知徹底をはかることにした
編集部会(京橋・グロフイー)会報(47号)の反省と会報(48号)の紙面企画について

11月11日(金)

編集部会(校友会事務局)平成7年度予算、会報(48号)の紙面と取材について

12月4日(日)

徳島県支部結成総会(徳島ワシントンホテル)校友会28番目の支部として誕生。初代支部長に筒井健一氏を選出

10月21日(金)

幹事会(ウエスティンホテル大阪)平成6年

11月15日(火)

常任幹事会(校友会事務局)平成7年度予算、パーティーについて。平成6年度総会・パーティーの報告

12月10日(土)

幹事会(大阪ターミナルホテル)平成7年度予算について。平成6年度総会・パーティー

10月30日(日)

幹事会(ウエスティンホテル大阪)平成6年

幹事会(大阪ターミナルホテル)平成7年度予算について。平成6年度総会・パーティー

幹事会(大阪ターミナルホテル)平成7年度予算について。平成6年度総会・パーティー

校友会親善ゴルフ大会

希望者は事務局へ

第6回校友会親善ゴルフ大会は今年7月末か8月初旬に、岡山県下で開催する予定です。くわしい日程、場所、費用などは、開催1カ月前には参加希望者にお知らせ致します。参加希望の方は、とりあえず校友会事務局までご一報下さい。

0720(75)3040

お願い

お名前▽住所▽電話番号▽勤務先等が変わったときは、FAXで校友会事務局までご連絡下さい。(FAX 0720175103 98)

平成7年度予算

(単位:千円)

収入の部	総務部	運営部	合計	備考
前期繰越金	0		0	
校友会費	58,000		58,000	7年度入学生 20,000円×2,900名
会費収入	110	400	510	懇親会参加費
雑収入	400	100	500	寄附金・利息
計	58,510	500	59,010	

預り金	29,000	8年度入学生(推薦) 20,000円×1450名
-----	--------	-----------------------------

支出の部	総務部	運営部	編集部	支部推進部	合計
会議費	2,120	2,460	420	745	5,745
総会費		7,600			7,600
通信費	650	100		20	770
印刷費	300	550			850
会報費			13,520		13,520
備品費	100				100
旅費交通費	460	1,500	680	2,052	4,692
慶弔費	250				250
消耗品費	300				300
会員名簿費			3,060		3,060
記念品費		6,110		320	6,430
助成金		1,600		5,770	7,370
広報費				800	800
人件費	3,040				3,040
雑費	300	80	75	50	505
貸借費	800				800
福利費	300				300
予備費	2,878				2,878
次期繰越金	0				0
計	11,498	20,000	17,755	9,757	59,010

預り金	29,000
-----	--------

平成7年度

校友会総会ののご案内

日時

平成7年11月5日(日)
大阪産業大学多目的ホール
大東市中垣内3・1・1
☎0720(75)3040



阪駒祭(大学祭)開催中。

学生による模擬店多数、多彩な催し物も。

立派になったキャンパスで学生達と
交流を深めてください。



編集後記

近年、大阪産業大学に留学後、
自国に帰国して多方面で活躍され
ている校友会員が増えています。
また、仕事の関係で海外に赴任さ
れている校友会員もいます。みな
さんも一度は、お仕事や旅行で海
外へ行かれたことがあるのではな
いでしょうか。

今回は国内に留まらず、海外(韓
国、台湾)にも出かけて取材しま
した。

取材をさせていただいたみなさま、
んはとても明るく親切で、自分の
国にとっても誇りを持っていらっし
やいます。また、留学生同士で同
窓会を発足させている所もありま
す。

これからも、校友の輪が国内か
ら海外へと大きく広がるように編
集部員一同、取材に奔走して紙面
の充実に努めてまいります。ご支
援、情報の提供をよろしくお願
い申し上げます。

SHIBASAKI

平成7年1月17日午前5時46分、
都市直下型地震(兵庫県南部地震)
が発生しました。自然災害による
都市機能のもろさと悲惨さをまぎ
まぎと見せつけられ、改めて防災
の重要性を痛感させられました。
地震により被災されたみなさま
には心よりお見舞い申し上げます
とともに、一日も早い復興を願っ
ております。

1月17日の朝、世界で最も強烈
であったと言われる「阪神大震災」
が起きました。地震による被害
者は死者5,400人以上、負傷者
3万3000人以上、家屋の倒壊
焼失17万3000棟以上でした。
被災地の方々に、心からお見舞い
申し上げます。

震災の日から4日目、A&Aは
友人の家を補修するために、自転
車で大阪から神戸市兵庫区へ向か
いました。横倒しになった高速度
路やビル、さらにひび割れた道路
を通過する度に地面がゆれる恐怖
と人間の作ったものの弱さを体感
しながら目的地に着きました。

チャイム

補修を終えての帰り道、通行制
限などのため山手の裏道を通った
とき、つい数日前まで、家族団ら
んで過ごしたであろう家々が廃虚

ない地域がどこそこという色分け
が盛んでした。どうやら誰もが等
しく地震国に生きていることを忘
れていたようです。もう一度、地
震の恐ろしさを正しく認識する時
でしょう。

と化しているのを眼前にしました。
生活そのものが大きく崩れ去って
いました。新聞やテレビでは伝わ
らないものが心に迫ってきます。
狭い日本を区切って、地震に危

(A&A)



校友会員総数37,069名
(平成7年2月末現在)

ほん ゆう
凡友

—第48号—
大阪産業大学校友会報

発行日 平成7年3月20日
発行所 大阪産業大学校友会
〒574 大東市中垣内3-1-1
TEL 0720-75-3040(直 通)
0720-75-3001(内線2830)
FAX 0720-75-0398